



第4話

親が施設へ 入ることになったら、 家はどうする？

施設入居のタイミングで考えたい、
「住まいのこれからについて」を
お伝えします。



皆さま、こんにちは。
リフォームのマキノです。

近年増えているご相談のひとつが、
「**親が施設へ入ることになった**」
というケースです。

施設への入居が決まると、ご家族は
準備や手続きに追われます。
その中で後回しになりやすいのが
実家のことです。

住み続ける人はいるのか。
空き家になるのか。
売却するのか。
そのまま残しておくのか。

答えは家庭によって異なります。
だからこそ、慌てて決める必要はありません。
まずは、状況を整理することが大切
です。



わからない時は
専門家へ相談しましょう。

今回のポイント

1

すぐに売却や解体を 決めなくてよい

すぐに家の行き先を決める必要はありません。
まずは家族の状況や、それぞれの考えを
整理することから始めましょう。



2

空き家になる場合は 管理方法を考える

人が住まなくなった家には、定期的な
点検や換気などが必要です。
無理なく続けられる管理方法を考えて
おきましょう。



3

家族で 将来の方向性を話し合う

家をこれからどうしていくのか、家族
それぞれの考えを話してみましょう。
すぐに答えを出そうとせず、まずはお互い
の思いを知ることが大切です。



TUNAGUとは 家族と住まいの未来をつなぐ相談窓口

親御さんの施設入居後、実家に住む人がいなくなると、
これまで気にならなかったことが少しずつ出てきます。
まずは、どんなことに気を配ればよいのか整理してみましょう。



施設入居後によくある悩み

✓ 郵便物が溜まる



郵便物やチラシが溜まり、ポストがいっぱいになることも。

✓ 雑草や庭木が伸びる



庭の手入れができず、ご近所への迷惑につながることも。

✓ 冬場の凍結が心配



水道管が凍結し、気づかないうちに破損や水漏れが起きていることも。

✓ 台風や大雪の被害が気になる



強風や大雪で、屋根や雨どいが傷んでいることも。

✓ 誰が管理するのかわからない



誰が実家の様子を見るのか、決まっていないことも。

実家のことは、
ご家族だけで抱え込まず相談できる
相手を持つことが大切です。



TUNAGUがつなぐ専門家

マキノが窓口となり、各分野の専門家が連携し大切な住まいの未来をサポートします。



相続のこと

提携司法書士

- ・相続登記
- ・名義変更
- ・遺言
- ・家族信託



税金のこと

提携税理士

- ・相続税のご相談
- ・相続税申告サポート
- ・生前贈与のご相談
- ・税務に関するご相談



不動産のこと

提携不動産会社

- ・売却
- ・活用
- ・空き家相談



解体のこと

提携解体会社

- ・解体工事
- ・残置物整理
- ・土地活用



住まいのこと

リフォームのマキノ

- ・修繕
- ・リフォーム
- ・バリアフリー
- ・空き家再生

売る前に。壊す前に。まず相談。



TUNAGU

家族と住まいの未来をつなぐ。

次回
予告 第5話

「空き家になる前に家族で話しておきたいこと」

結論を急がず、まずはお互いの考えを知ることから始めます。

54th
Anniversary
since 1972



0120
FreeDial

0120-026-146

おフロのリフォーム

LINE

ID @034koazu



リフォーム体験館

上田店
長野県上田市

長野店
長野市南長池991-8

インターネット

リフォームのマキノ

検索